

シルヴィア・フェデリーチ著

# キヤリバンと魔女

資本主義に抵抗する女性の身体



四六判・524頁・4600円  
以文社  
978-4-7531-0337-9  
TEL. 03-6272-6536

と共に、1970年代に国との共同の営みを解体し、  
際的な「家事労働に賃金を」抵抗を根絶やしにする必要  
キャンペーンを担った。キヤリバンに求められた場合、魔女狩  
ヤンペーンの背後には、以りが行われたのではない  
下のような切実な問いがあか、というのが著者の提示  
した。なぜ家事や介護など  
する仮説である。

# 学術思想

は大部分が女性によって担  
られているのか。どうして  
それらの営みは労働として  
認知されないのか。こうし  
た問いを発するなかで、抑  
圧の根源を非歴史的な概念  
としての家長長制に求める  
ラディカル・フェミニズム  
の視角にも、諸悪の根源を  
書名に含まれる「キヤリ  
バン」とは、シエイクスビ  
アの『デンペスト』に登場  
し主人公フロスペローに対  
し主張をするようになっ  
た。著者のフェデリーチも  
（本書とは別の場所で）「家  
事労働への賃金」要求は、  
彼女たちから学んだものだ  
と述べる。そしてそれらの  
運動が現代の  
ベシック・  
インカム要求  
に繋がって  
いるとも。（だ  
とすればキヤ  
リバンの母で  
二人の訳者に感謝したい。  
評者は一氣に読んだ。（小  
田原琳・後藤あゆみ訳）や  
まもり・とむら氏II同志社  
大学教授・社会政策・経済  
理論

## 壮大なスケールの本

家長長制の起源を「魔女狩り」に見出す

山 森 亮

資本主義に還元していく社  
会主義フェミニズムの視角  
に飽き足らず、新しい認  
識の枠組みを目指すこと  
なす。

また著者は世銀による構  
造調整政策吹き荒れる19  
80年代のナイツイェリア  
で、共同体の解体と女性嫌  
悪キャンペーンが手を携え  
て進行する事態に遭遇す  
る。16世紀であれ現代であ  
れ、資本主義が土着の人の  
女性たちの福祉権運動の

また著者は世銀による構  
造調整政策吹き荒れる19  
80年代のナイツイェリア  
で、共同体の解体と女性嫌  
悪キャンペーンが手を携え  
て進行する事態に遭遇す  
る。16世紀であれ現代であ  
れ、資本主義が土着の人の  
女性たちの福祉権運動の

また著者は世銀による構  
造調整政策吹き荒れる19  
80年代のナイツイェリア  
で、共同体の解体と女性嫌  
悪キャンペーンが手を携え  
て進行する事態に遭遇す  
る。16世紀であれ現代であ  
れ、資本主義が土着の人の  
女性たちの福祉権運動の

また著者は世銀による構  
造調整政策吹き荒れる19  
80年代のナイツイェリア  
で、共同体の解体と女性嫌  
悪キャンペーンが手を携え  
て進行する事態に遭遇す  
る。16世紀であれ現代であ  
れ、資本主義が土着の人の  
女性たちの福祉権運動の